

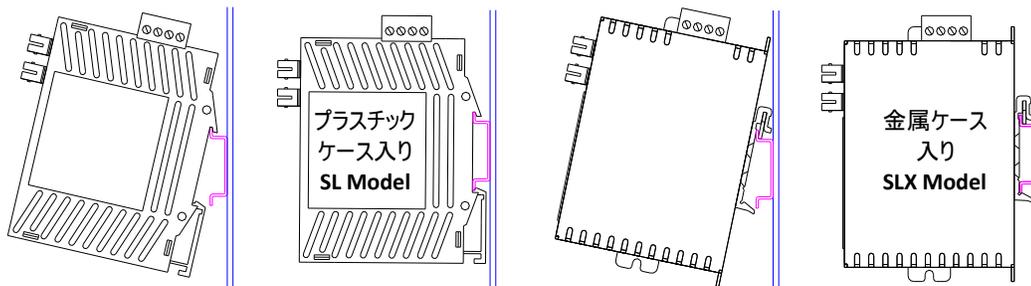
SL/SLX シリーズ

取り付けおよび取扱説明書

(クイック スタート ガイド)

注: この説明書は標準的な取り付けのためのものです。詳細の取り付け及び管理の詳細は、www.sixnet.com にて、取り付け完全ガイドや管理ガイドをご参照ください。

1. 慎重にスイッチおよび付属品を箱から取り出し、破損していないか確認します。商品が破損している場合は、ただちに Red Lion に連絡してください。
2. スイッチを、下図の通りにお手持ちの DIN レールに取り付けます。まず、DIN レールクリップ上部をレールに引っ掛けます。次に、スイッチ下部を、完全に引っ掛かるまでレールに向かって押します。外し方は、取り付け完全ガイドを参照してください。



3. 以下の警告に従い、指示通りにスイッチに通電してください。



すべての電源、入力および出力(I/O)配線は、クラス I、ディビジョン 2 の配線方法と、監督官庁の指示に従って行わなければなりません。

“本装置は、クラス I、ディビジョン 2 のグループ A、B、C、D または非危険場所での使用にのみ適しています。”

警告-爆発の危険性 - 部品の交換により、クラス I、ディビジョン 2 に適合しなくなる可能性があります。

警告-爆発の危険性 - 危険な場所では、ユニットの交換や配線をする前に、電源を遮断してください。

警告-爆発の危険性 - 電源を切断せずに、またはその場所が危険ではないとわかるまでは、装置の取り外しをしないでください。

警告-爆発の危険性 - 危険な場所、または危険性のある場所では、通電中はユニットの部品の取り外しをしないでください。ユニットは内部接続にのみ使用できます。



Tout pouvoir, le câblage d'entrée et de sortie (I/O) doivent être conformes aux méthodes de câblage de Classe I, Division 2 et conformément à l'autorité compétente.

“Cet équipement est adapté pour une utilisation en Classe1, Division 2, Groupes A, B, C et D ou endroits non-dangereux seulement ”.

AVERTISSEMENT – RISQUE D'EXPLOSION – LA SUBSTITUTION DE TOUT COMPOSANT PEUT NUIRE À LA CONFORMITÉ DE CLASSE I, DIVISION 2.

AVERTISSEMENT – RISQUE D'EXPLOSION – LORSQUE DANS DES ENDROITS DANGEREUX, DÉBRANCHEZ LE CORDON D'ALIMENTATION AVANT DE REMPLACER OU DE BRANCHER LES MODULES.

AVERTISSEMENT – RISQUE D'AVERTISSEMENT – NE DÉBRANCHEZ PAS L'ÉQUIPEMENT PENDANT QUE LE CIRCUIT EST DIRECT OU À MOINS QUE L'ENVIRONNEMENT SOIT CONNU POUR ÊTRE LIBRE DE CONCENTRATIONS INFLAMMABLES.

AVERTISSEMENT – RISQUE D'EXPLOSION – DANS LES ENDROITS DANGEREUX OU POTENTIELLEMENT DANGEREUX, NE PAS SEPARER UNE PARTIE DE L'UNITE SOUS TENSION. SEULEMENT UTILISEZ L'APPAREIL POUR LES CONNEXIONS INTERNES.

スイッチには、下の写真で分かるように、取り外し可能な緑色のねじ式端子台が付いています。各位置の機能は、プラグに近接したラベル、および/またはスイッチ横に表示されます。絶対最小電圧および絶対最大電圧も表示されます。



UL 規格を満たすためには、次のうちの 1 つを実施しなければなりません。

- A. スイッチの入力に最大 3.33 A ヒューズを取り付ける。
- B. クラス 2 電源をスイッチに使用する。

注: 最大スクリュー トルクは、0.57 Nm (5 in/lb) です。締めすぎないでください。

スイッチの電源の入れ方は、以下の通りです。

- A. 大元の電源を切断する。
 - B. 現在、その場所が危険ではないことを確認する。(クラス 1、ディビジョン 2 またはゾーン 2 区域)
 - C. シャーシ グランドねじ (⊕) とパネルの間にアース線を接続します。SL モデルにはシャーシ グランドねじが無いので、**ナ** と表示されているねじ位置を使います。SL-6RS には両方とも無いので、DIN レールを取り付けると、自動的にアース線に接続されます。
 - D. プラス入力線を P1 の位置に接続します。電源が 2 つある場合は、2 つめのプラス入力線を P2 の位置に接続します。
 - E. マイナス線または帰線を「-」の位置に接続します。
 - F. 特定モデルへの警報出力のオプション接続については、取り付け完全ガイドを参照してください。
 - G. 電源をオンにし、電源 LED が点灯していることを確認します。
4. イーサネット ケーブルを差し込むと、スイッチはただちに自動で操作を開始し、データを送り始めます。
5. これで、さらに高度なスイッチ操作の設定が可能になりました。詳細は以下をご覧ください。

アンマネージド スイッチ (ES または EG): 設定はできません。またその必要もありません。

マネージド スイッチ (MS または MG):

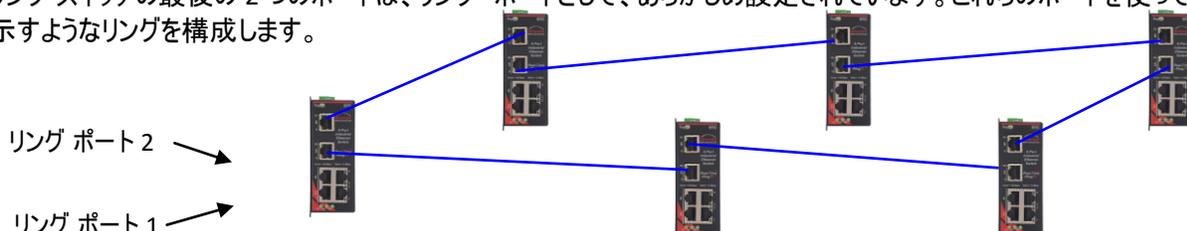
IP アドレスを設定すると、ウェブ インターフェイスからスイッチを管理できるようになります。

- A. イーサネット パッチ ケーブルを使って、お使いのパソコンのイーサネット ポートに直接スイッチを接続します。スイッチのデフォルト IP は、10.2.0.1 または 192.168.0.1 (2010 年 4 月以降出荷分)
- B. お使いのパソコンのコントロールパネル>ネットワーク接続で、お使いの LAN のインターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティにアクセスします。現在お使いの設定を記録したあと、「次の IP アドレスを使う」を選択し、IP とサブネットを 10.2.0.100 または 192.168.0.100 (上記注を参照のこと) ウィンドウを閉じ、必要な場合は再起動します。
- C. ウェブブラウザを実行し、アドレスバーに 10.2.0.1 または 192.168.0.1 を入力し、[Enter] を押します。「admin」をユーザー名とパスワードの両方に入力し、ウェブ インターフェイスにアクセスします。
- D. [Quick Setup (クイック セットアップ)]画面で、希望する IP アドレスとサブネットを入力するか、DHCP を有効にします。[Commit Changes (変更を適用)] をクリックして、スイッチに新しい設定を保存します。
- E. お使いのパソコンを元の IP アドレスとサブネット マスクに戻すには、ステップ 4 を繰り返します。

これで、新しい IP アドレスを使ってスイッチにアクセスできるようになりました。スイッチの設定の詳細は、管理完全ガイドまたはウェブ インターフェイス ヘルプを参照してください。

リング スイッチ (RS):

リング スイッチの最後の 2 つのポートは、リング ポートとして、あらかじめ設定されています。これらのポートを使って、下図に示すようなリングを構成します。



リング スイッチの詳細設定の設定方法

- A. www.sixnet.com から、イーサネット スイッチ ツールをインストールします。
- B. ユーティリティを実行し、すべてのリング スイッチを特定するため、[Auto-find] 機能を使います。
- C. 自分のカスタム設定を作成します。詳細は、オンライン ヘルプを参照してください。
- D. 自分の設定をリング スイッチで読み込みます。
- E. リング スイッチを監視するには、ステータス ユーティリティを使います。

サポートお問い合わせ先:

- 電話: 1-877-432-9908 Fax: +1 518-877-8346
- E メール: support@redlion.net